

別記様式第16(第7条関係)

年 期 核燃料物質管理報告書

年 月 日

原子力規制委員会 殿

住所

氏名 (法人にあっては、その名称及び代表者の氏名) ⑩

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第67条第1項及び国際規制物資の使用等に関する規則第7条第21項の規定により、次のとおり報告します。

工場又は事業所	名 称	
	所 在 地	
核燃料物質計量管理区域の符号(注1)		
事務上の連絡先(注2)	名 称	
	所 在 地	電 話 番 号 ()
	連 絡 員 の 氏 名	所 属 部 課 名 ()

核燃料物質の区分(注3)	
供 給 当 事 国	
化合物又は混合物の名称	

事 項				数 量 (注4)
期 首 在 庫				
期 中 増 加	受入れ (注5)	払出工場又は事業所名	受入年月日	
そ の 他 の 増 加 (注6)				
期 中	払出し (注7)	受入工場又は事業所名	払出年月日	
消 費 、 廃 棄 又 は 損 失 (注8)				

減 少	事 故 損 失	
	そ の 他 の 減 少 (注9)	
	計	
期	末 在 庫	

- 注 1 別記様式第4の注3の例により記載すること。
- 2 別記様式第3の注2の例により記載すること。
- 3 天然ウラン、劣化ウラン又はトリウムの区分により記載すること。
- 4 天然ウラン又は劣化ウランの区別に属するものにあつてはウランの量、トリウムの区分に属するものにあつてはトリウムの量をグラムの単位で記載し、1グラム未満の端数は、四捨五入すること。
- 5 別記様式第3の注13の例により記載すること。
- 6 別記様式第3の注5の例により記載すること。
- 7 別記様式第3の注15の例により記載すること。
- 8 別記様式第15の注13の例により記載すること。
- 9 別記様式第15の注14の例により記載すること。

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 この報告書は、核燃料物質の区分ごとに、供給当事国ごとに、かつ、化合物又は混合物の種類ごとに作成すること。
- 3 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。